観聚和泉だより

観聚学舎　狛江市立狛江第一小学校
５月号
令和７年４月３０日発行
http://www.komae.ed.jp/ele/01/

挨拶のあふれる学校を目指して

副校長　岐津　明

１学期が始まって１か月が経ち、校庭の木々は若葉が萌え始めました。



朝、正門付近で子供たちを迎えると、気持ちよく「おはようございます。」と挨拶が返ってきます。挨拶は、よく「心の扉を開く魔法の言葉」だと言われます。「仲良くなるきっかけがもてること」「感謝やお礼、労いの気持ちを伝えること」「自分や相手の様子を確認すること」など、挨拶は周りの人とつながる第一歩となります。新年度が始まり、新しい友達、新しい先生と出会うこの時期だからこそ、挨拶を通してさらに充実した学校生活を送ってほしいと思います。

先日は、各学年・学級の保護者会に御参会いただき、ありがとうございました。全ての学年で御挨拶をさせていただきましたが、たくさんの保護者の方々から、「よろしくお願いします。」と声を掛けていただき、私も大変嬉しい気持ちになりました。子供たちの手本となるのは、私たち大人です。学校・家庭・地域と、子供たちに関わる全ての大人が率先して挨拶を行い、狛江第一小学校がさらに挨拶のあふれる学校となることを願っています。

今年度は、創立153年目です。これまで本校のために御尽力いただいた方々の思いや伝統を受け継ぎ、更なる発展に向けて、教職員一同力を合わせて取り組んでいきます。今年度も引き続き、本校の教育活動に御理解と御協力を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

５月生活目標　『時間を守ろう』

集団生活を営む上で、時間を守ることは、とても大切なことです。僅かな遅れが、時として全体に影響を与えてしまうこともあります。時間の見通しをもって、全員が時間を守って気持ちよく生活することができるよう指導を行ってまいります。